



臨床研究に関する情報の公開

国立病院機構 京都医療センター 産科婦人科

作成日：2017/12/26

●研究名： 地域がん登録と日本産科婦人科学会データを用いた若年子宮頸癌の予後に関する研究 「年齢と予後の関連についての検討」

●本研究の意義：

若い人の子宮頸がんが増えています。もし子宮頸がんの予後が、年齢で差があるとわかれば、予防対策や治療を、より適切に進めていくことができます。そこで本研究では、「子宮頸がんの予後が、年齢で違いがあるかどうか」について検証します。

●**本研究の対象者**： 2000年1月から2011年12月に当院産科婦人科で、子宮頸がんの診断で初めて治療を受けた方のうち、条件を満たした患者様。

●**研究の対象となるもの**： 院内がん登録データ

●**調査期間**： 国立病院機構臨床研究中央倫理審査委員会の承認日より2021年12月まで

●使用させて頂く情報は「ステージ、初回治療前後の検査結果、初回治療の方法、予後情報等」です。

「個人を特定する情報（カルテ番号、生年月日等、イニシャル等）」は、使用しません。

●本研究は「多施設共同研究」であり、研究代表施設へデータの提供をします。データは、特定の関係者以外がアクセスできませんので、ご安心下さい。

●本研究に対しがん登録データを提供したくない方、本研究の実施方法や内容について詳しくお知りになりたい方は、お手数ですが、下記の研究責任者まで御連絡ください。なお、ご協力が頂けない場合でも、当院での診療に関して不利益をこうむることは一切ありませんので、ご安心下さい。

●**お問い合わせ先**： [研究責任者] 山口 建（やまぐち けん）

国立病院機構 京都医療センター 産科婦人科病棟医長 TEL：075-641-9161

●実施医療機関および研究責任医師：

国立病院機構 京都医療センター 産科婦人科病棟医長 山口 建

国立病院機構 大阪医療センター 産科婦人科科長 巽 啓司

大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター 婦人科主任部長 上浦 祥司

京都大学医学部附属病院 産科婦人科教授 万代 昌紀

医学研究所 北野病院 産婦人科主任部長 樋口 壽宏

●研究組織：

[研究代表者] 医学研究所北野病院 健診部副部長 榊原 敦子（プロトコル作成責任者）

[共同研究者]

国立病院機構 京都医療センター院長、京都大学名誉教授 小西 郁生

京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻長 健康情報学分野教授 中山 健夫

京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 健康情報学分野非常勤講師 宮崎 貴久子

医学研究所北野病院 産婦人科主任部長 樋口 壽宏

医学研究所北野病院 産婦人科副部長 寺川 耕市

医学研究所北野病院 研究支援センター品質管理室室長、姫路独協大学医療保健学部 臨床工学科教授

片山 俊郎（統計解析責任者）

大阪国際がんセンター がん対策センター疫学統計部主任研究員 伊藤 ゆり

城西大学大学院薬学研究科 医療栄養学専攻准教授 内田 博之

山梨県立大学大学院看護学研究科 地域看護学領域教授 小田切 陽一

熊本大学医学部附属病院 地域医療システム学講座教授 松井 邦彦（プロトコル作成責任者）